

第7次江別市総合計画「めざすまちの姿」の案

《 まちづくりの基本理念 》

① いつまでも元気なまち

全ての人と経済が元気でいられるよう、福祉や医療の充実をはじめ、文化やスポーツなどの生涯を通じて取り組める活動を盛り上げ、健康と心の豊かさを保つとともに、地域経済を支える産業の活性化に取り組み、誰もが健康でにぎわいのあるまちを目指します。

② みんなで支え合う安心なまち

みんなが手を取り合って安心して暮らせるよう、人と人とのつながりを大切にした協働の取組を充実させるとともに、地域防災力の向上に取り組み、安全で安心な生活を送ることができるまちを目指します。

③ 子どもの笑顔があふれるまち

いつも子どもが笑顔でいられるよう、安心して産み育てられる環境を整えるとともに、子どもがいきいきと学べる環境づくりに取り組み、健やかに成長するまちを目指します。

④ 自然とともに生きるまち

人と自然がともに生きることができるよう、野幌森林公園や石狩川などの身近に感じられる豊かで美しい自然を守るとともに、地球環境に配慮した取組を行い、環境にやさしいまちを目指します。

⑤ 新しい時代に挑戦するまち

社会や経済が変化する中でも、住みやすいまちであり続けられるよう、デジタル技術を活用した取組などの新たな分野に挑戦するとともに、市民、企業、行政が一体となって、新しい価値を創造するまちを目指します。

《 将来都市像 》

『幸せが未来へつづくまち えべつ』

江別市は、これから本格的な少子高齢・人口減少が進み、社会経済の大きな変革期を迎えようとしています。そうした中でも、住みやすく、魅力的なまちであり続けるため、まちづくりの基本理念に基づき、みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちを目指して、江別市に関わる全ての人が幸せを実感し、その幸せが未来へ続くまちづくりを進めていきます。

